

科目名	世界と日本I			担当教員	武井 寛		
単位	2単位	講義区分	講義		ナンパリング		
期待される学修成果							
アクティブ・ラーニングの要素							
実務経験							
実務経験を生かした授業内容							
到達目標及びテーマ							
授業の概要	この授業は物事が複雑に絡み合いながら進展するグローバル社会の中で、文化交流という観点から世界と日本の関係を歴史学的に検討する。世界の中で日本はどのような存在であるのか、また日本の中にある世界とは何かを考えていく。授業の中では文化がどのように伝播、または再伝播していくか注目する。異文化を理解する上で、日本は他者をどのように理解してきたか、また世界の国々は日本をどのように見ていたのか考えていきたい。受講生には現状がどうなっているのか自ら調べてグループ・ディスカッションを行い、発表する機会も与えることで理解を深めていってもらいたい。						

授業計画	
第1回	オリエンテーション
第2回	開国期の世界と日本
第3回	海を渡った西洋人と日本人
第4回	日本の海外進出
第5回	日本人の北米への移動
第6回	日本人の中南米への移動
第7回	海外文化の日本への浸透
第8回	核の恐怖
第9回	パールハーバーの記憶
第10回	戦争の記憶
第11回	観光文化
第12回	移民と難民の国際比較
第13回	在日外国人の歩み
第14回	日本の中のアメリカ
第15回	海外における日本文化

事前学修	
事後学修	
ファイト・バックの方法	

補足事項	
------	--

教科書	
参考資料	